学校法人ISI学園　専門学校東京ビジネス外語カレッジ
2023年度　シラバス

1．本授業科目の基本情報

科目名（コード）	コミュニケーションⅡ(GB)		（ TGB228 ）
講義名（コード）	TGB_コミュニケーションⅡ_B		（ TGB228B ）
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2学年
対象コース	グローバルビジネスコース	単位数	2
授業担当者	中村　久子	時間数	30
成績評価教員	中村　久子	講義期間	秋学期
実務者教員		履修区分	選択必修
実務者教員特記欄		授業形態	講義

2．本授業科目の概要

到達目標・目的	国際力・人間力教育における、コミュニケーション分野の学びの中で、学生が就業後の課題遂行能力を高めるために、幅広くかつ抽象的な日本語の話題が理解できるようになる。
全体の内容と概要	N2レベルの文法と聴解を学ぶ。試験形式の演習を行いJLPTのN2に合格する力をつける。また、フォーマルな言い方や書き言葉を学び、状況に応じた日本語を使い分けられるようにする。
授業時間外の学修	
履修上の注意事項等	

3．本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件				
評価基準	知識（期末試験点） 60%		自己管理力（出席点） 30%	協調性・主体性・表現力（平常点） 10%
評価方法	期末試験の点数		出席率X 0.3 （小数点以下切り上げ）	授業中の活動評価点 （5点を基準に加点・減点）
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容	
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。	
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。	
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。	
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。	
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。	
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。	

４．本授業科目の授業計画

回	到達目標	授業内容
1	N2レベルの文字・語彙・文法を確実にし、運用能力を高める。	9/27 必修パターンN2聴解　ポイント理解１９～２２ どんなとき文法練習帳
2	具体的な情報を聞き取り、メモを取りながら内容が理解できる。	10/4 必修パターンN2聴解　概要理解２３～２６ どんなとき文法練習帳
3	質問に対する的確な答えが言える。	10/11 必修パターンN2聴解　概要理解２７～３０ どんなとき文法練習帳 月1テスト
4	N2レベルの文字・語彙・文法を確実にし、運用能力を高める。	10/18 必修パターンN2聴解　即時応答３１～３９ どんなとき文法練習帳
5	具体的な情報を聞き取り、メモを取りながら内容が理解できる。	10/25 必修パターンN2聴解　即時応答４０～４８ どんなとき文法練習帳
6	質問に対する的確な答えが言える。	11/1 必修パターンN2聴解　統合理解４９～５２ どんなとき文法練習帳
7	N2レベルの文字・語彙・文法を確実にし、運用能力を高める。	11/8 必修パターンN2聴解　統合理解５３～５６ どんなとき文法練習帳 月1テスト
8	具体的な情報を聞き取り、メモを取りながら内容が理解できる。	11/15 必修パターンN2聴解　期末対策 どんなとき文法練習帳
9	模試を行い試験に向けて実践的な力をつける。	11/22 演習・解説（JLPT模試　文字語彙）
10	模試を行い試験に向けて実践的な力をつける。	11/29 演習・解説（JLPT模試　文字語彙）　12/4 JLPT
11	総合的な聴解力を身につける。	12/6 後期のまとめ
12	総合的な聴解力を身につける。	12/13 後期のまとめ　月1テスト
13	総合的な聴解力を身につける。	12/20 後期のまとめ 期末対策
14		1/17 期末試験
15		1/24 期末試験　解説　&　追試

５．本授業科目の教科書・参考文献・資料等

教科書	必修パターンN2　聴解 耳から覚える日本語能力試験文法トレーニングN2
参考文献・資料等	
備考	クラスの状況に応じて進度を変えることがあります。